

第45回教育研究評議会議事要録

日 時 平成20年2月18日(月) 14時00分開会～16時05分閉会

場 所 本部5階大会議室

欠席者 なし

陪席者 今岡監事

議事に先立ち、第44回教育研究評議会の議事要録が異議なく承認された。

議題1. 学校教育法等の一部を改正する法律の施行等に伴う学則等の改正について

議長から、本件は、学校教育法の一部改正による大学等の履修証明制度の新設等に伴うもの、この改正に伴う学校教育法施行規則及び国立大学法人法施行規則の所要の規定整備に伴うもの、大学院教育学研究科(修士課程)、生物資源科学研究科(修士課程)及び医学系研究科(博士課程)の平成20年度改組に伴い、関係する管理学則、学則、大学院学則及び本学の全学規則について所要の改正を行うものであり、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、管理学則に規定することとしている教育学研究科の収容定員について、1年履修コースを踏まえた収容定員の表記方法について、再度調査し、次回の本評議会において報告することとされた。

議題2. 職員就業規則等の一部改正等について

議長から、本件は、育児短時間勤務制度の導入、職員の自己啓発等休業の導入、サバティカル研修の導入、学校教育法の一部改正及びパートタイム労働法の一部改正に伴い、職員就業規則等について所要の改正を行うものであり、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題3. 島根大学入試センター規則の一部を改正する規則(案)について

議題4. 島根大学入試センター運営委員会規則の一部を改正する規則(案)について

議題5. 島根大学入試センター企画広報専門委員会細則の一部を改正する細則(案)について

議題6. 島根大学入試センター研究開発専門委員会細則の一部を改正する細則(案)について

議長から、議題3から議題6については、入試センターの業務を円滑に実施するため、また、センター長である教育・学生担当副学長の業務の負担軽減を図るため副センター長を置くこと等に伴い、入試センター規則、運営委員会規則、企画広報専門委員会細則及び研究開発専門委員会細則について所要の改正を行うものであり、1月25日開催の入試センター運営委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題7. 島根大学汽水域研究センター管理運営委員会規則(案)について

議題8. 島根大学汽水域研究センター規則の一部を改正する規則(案)について

議題9. 島根大学汽水域研究センターの客員研究員及び協力研究員に関する規則の一部を改正する規則(案)について

議題10. 島根大学汽水域研究センター研究推進協議会規則の一部を改正する規則(案)について

議長から、議題7から議題10については、汽水域研究センターにおいて、運営体制の点検を行い、管理委員会と運営委員会を整理統合し、新たに管理運営委員会とすることとし、それに伴い規則を制定するもの、また、管理運営委員会の設置に伴い、センター規則、センターの客員研究員及び協力研究員に関する規則、センター研究推進協議会規則について所要の改正を行うものであり、1月24日開催の汽水域研究センター運営委員会及び2月12日開催の汽水域研究センター管理委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 11. 国立大学法人島根大学教員のサバティカル研修に関する規則（案）について

議長から、本件は、本学の中期計画「一定の期間特定の教員が研究に専念できる、研究専念・役職免除制度を策定する。」に基づき、サバティカル研修に関する規則を整備するものであり、本日、審議の上、各学部等へ持ち帰りとし、次回の評議会において改めて審議・承認いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 12. 島根大学名誉教授称号授与規則に関する申合せの一部改正（案）について

議長から、本件は、1月開催の本評議会において、本学名誉教授の称号授与の時期の改正について審議・承認した際に、在職中に非違行為があった者の取扱いについては、検討のうえ、次回評議会で改めて審議することとしていたもので、この取扱いを定める申合せの一部改正（案）について審議いただきたい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 13. 生物資源科学部長の選考について

議長から、生物資源科学部長の任期が平成20年3月31日で満了となることに伴い、次期学部長を選考するものであり、生物資源科学部教授会から谷口憲治教授を次期学部長候補者として選考した旨の申し出があったので、島根大学部局長選考規則に基づき、本評議会において審議願うものである旨が述べられ、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 14. 学生の懲戒について

議長から、本件は、医学部の学生が平成19年度前期レポート提出において不正行為を行ったことに対して、医学部長から当該学生に対する懲戒申請があったので審議いただくものである旨が述べられた。

続いて、医学部長から経過説明及び申請理由等が述べられた後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 15. 平成20年度個別学力試験の実施体制（案）について

議長から、本件は、松江キャンパス及び出雲キャンパスにおける平成20年度個別学力試験（前期日程、後期日程）の試験実施体制について審議願うものであり、1月25日開催の入試センター運営委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、坂本副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 16. 平成21年度入学者選抜試験に係る入学試験問題の作成について

議長から、本件は、平成21年度入学者選抜試験に係る入学試験問題の作成の科目代表者、問題作成委員、問題推敲委員及び答案採点委員の選考手続きについて審議願うものであり、1月25日開催の入

試センター運営委員会で承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、坂本副学長から概要について説明があった後、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 17. 島根大学と山陰合同銀行グループとの包括連携協力に関する協定書の締結について

議長から、本件は、山陰合同銀行グループと包括的な連携のもと、それぞれが所有する知的・人的資源を有効に活用し、連携協力することで、地域産業界の活性化をはじめ地域社会の持続的発展に貢献することを目的に連携協力に関する協定書を締結するものであり、2月18日開催の社会連携推進本部会議で承認されており、字句等軽微な修正については、学長に一任いただくことで本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、高安副学長から概要説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 18. 慶北大学校との交流協定等の更新について

議長から、本件は、旧農学部が発議に基づいて、平成2年3月に韓国の慶北大学校農科大学（平成16年に慶北大学校農業生命科学大学に名称変更）と交流協定を締結し、現在までに農学分野を中心に交流が続いているが、「学生交流に関する協定書覚書」の期限が満了になったことに伴い、今後は、交流の範囲を「農学分野」に限定せず、あらゆる分野に拡大することとし、交流協定を更新するものであり、1月29日開催の国際交流センター会議及び2月4日開催の国際交流センター運営委員会において承認されており、本評議会においては、即決で審議・承認いただきたい旨が述べられた。

続いて、高安副学長から概要説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

議題 19. 次期経営協議会委員の選考について

議長から、本件は、経営協議会の学外委員の任期が平成20年3月31日で満了となることに伴い、次期の委員の選考について諮るものであり、選考にあたっては、国立大学法人法で「教育研究評議会の意見を聴いて学長が任命するもの」と定められていることから、現委員に引続き「教育関係」、「報道関係」、「医療関係」、「経済・産業界」、「自治体関係」、「その他」の分野から8名の委員を選考したい旨が述べられ、審議の結果、原案どおり異議なく承認された。

なお、具体的な人選については学長に一任することとした。

報告事項 1. 教員の採用等について

学長から、教育学部、医学部及び生物資源科学部から提出された採用に係る人事案件について、2月13日開催の人事委員会並びに1月30日及び2月13日開催の人事小委員会において承認されたことを受けて、学長として採用を決定した旨の報告があった。

報告事項 2. 寄付研究部門の設置について

学長から、医学部附属病院の腫瘍センターに寄付研究部門として「腫瘍臨床研究部門」を設置した旨の報告があった。

報告事項3. 入学者選抜試験志願状況について

坂本副学長から、平成20年度入学者選抜試験の志願状況について報告があった。

報告事項4. 島根大学憲章のアクションプランについて

山本副学長から、2月20日を期限として学内外にパブリックコメントを求めることとしているアクションプランについて、現在までに提出されている意見及びその意見に対する対応について報告があった。

報告事項5. 島根大学支援基金の募金状況について

学長から、島根大学支援基金の募金状況について報告があった。

報告事項6. 教育研究評議会の開催日について

学長から、平成20年度教育研究評議会の開催日について報告があった。